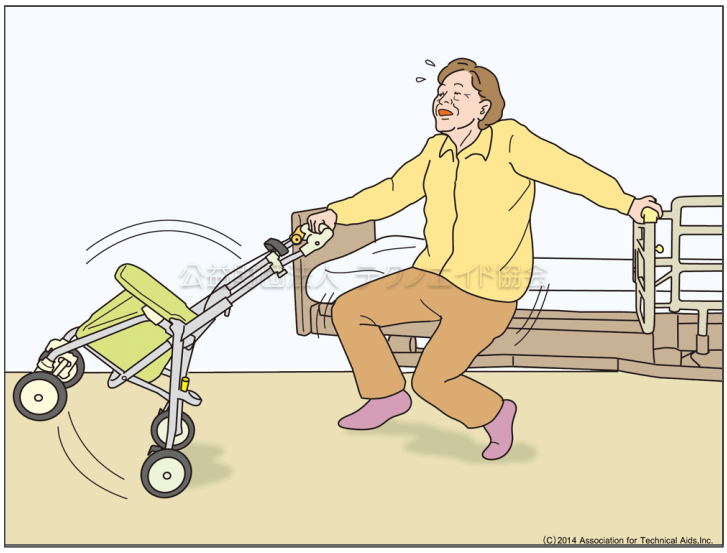
福祉用具ヒヤリハット　研修教材（講師用）

Case：296

歩行を始めようとした瞬間に転倒しそうになる

場面の説明

ベッド用手すりとシルバーカーの両方に掴まって立ち上がり、シルバーカーの向きを変えようとしたところバランスが崩れて転倒しそうになった



利用シーン	立ち座り 移動
主な利用場所	寝室
介護保険の種目	ー
分類コード(CCTA95)	120690 (シルバーカー)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

寝ていて起きた直後は、膝に力が入りにくかったり、痛みが生じやすかったり、立位バランスがうまくとれなかったりすることがあります。フラフラしやすい人は、立ち上がって足踏みや膝の軽い屈伸運動などの準備運動をしてから歩くようにしましょう。本人の脚の力が弱い場合や立位バランスが悪い場合は、安定感のある歩行器への変更などを検討しましょう。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：立ち上がってすぐに歩き出そうとしてしまった
人：脚の力の低下や立位バランスの低下があった
モノ：小型で軽量なシルバーカーであった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：296

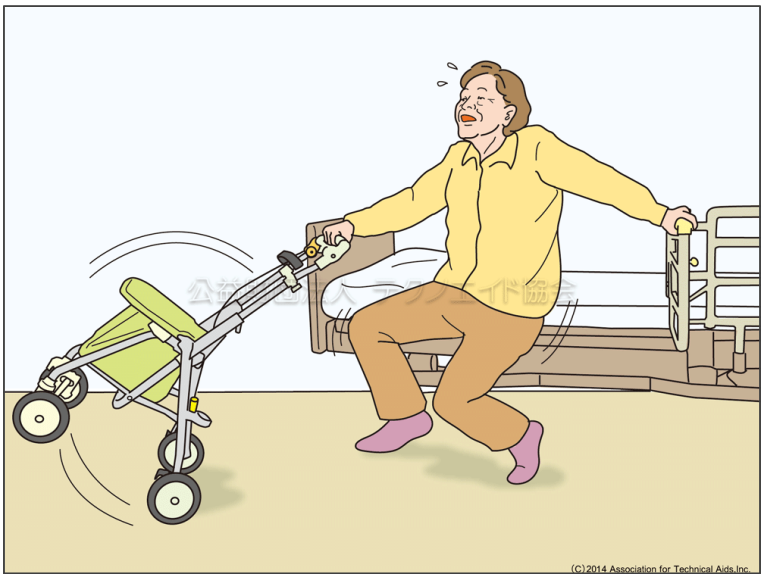
歩行を始めようとした瞬間に転倒しそうになる

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

ベッド用手すりとシルバーカーの両方に掴まって立ち上がり、シルバーカーの向きを変えようとしたところバランスが崩れて転倒しそうになった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.